

社会学研究科 カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

社会学研究科は、学位授与の方針（ディプロマポリシー）にもとづいて、以下の科目を系統的に配置する。

「社会学研究演習」（指導教員・副指導教員）

社会学または社会心理学という専門性にもとづいた態度・関心、知識・思考を身につけるとともに、適切な研究テーマと課題を自ら設定し、論理的・実証的な分析を行い、オリジナルな仮説的結論を提示する能力と技能を身につけるための科目（DP-1、2、4）。

「セオリー/モデル系」科目（「社会学理論講義A・B」「社会心理学講義A・B」等）

特定の領域・方法に偏ることなく社会的ならびに社会心理学的発想の基礎を幅広く習得し、柔軟な思考力を身につけるための科目（DP-2）

「フィールド/メソッド系」科目（「社会学特殊講義A～J」「社会学特殊研究A～J」）

より専門的で、領域や方法に焦点をあてた知識や技能を身につけるための科目（DP-2、3）

「リサーチ/データ/プレゼンテーション系」科目（「社会調査論」「フィールドワーク演習」「社会統計学Ⅰ～Ⅲ」等）

社会調査に関する知識・技能・分析方法を身につけるための科目（DP-2、3）

オプションプログラム

「先端社会講義A～J」「先端社会研究A～J」

3つの系をバランスよく身につけるための科目（DP-2）、英語でのプレゼンテーション技能を身につけるための科目（DP-3）、学術論文の執筆方法を身につけるための科目（DP-4）

参考：「カリキュラム／プログラム体系図」